

基本的なトラブルシューティング on Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント エラー

目標

この資料の目標は Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントのいくつかのよくあるエラーの基本的なトラブルシューティングの手順を説明することです。Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントをインストールするとき、エラーがおよび発生するかもしれないトラブルシューティングは正常なセットアップ用の必要かもしれません。

この資料で説明されているエラーが徹底的なリストでし、使用されるデバイスの設定と変わること注目して下さい。

[認可している RV340 シリーズ ルータで、RV340 シリーズ ルータがあるように](#)記事 [AnyConnect を認可する AnyConnect の追加情報](#)に関しては確認して下さい。

[Software Version]

AnyConnect v4.x ([ダウンロードすべきリンク](#))

基本的なトラブルシューティング on Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント エラー

注: 解決するように試みる前にトラブルシューティング プロセスの間に必要であるかもしれないシステムについての重要な情報を最初に収集することを推奨します。 [、どのようにここをクリックしなさいか学ぶため。](#)

1. 問題： ネットワーク アクセス マネージャは配線されたアダプタを認識し損いませす。

解決策： ネットワーク ケーブルのプラグを抜き、それを再挿入することを試みて下さい。これがはたらかない場合、リンク問題があるかもしれません。ネットワーク アクセス マネージャはアダプタの正しいリンク状態を判別できないかもしれません。Network Interface Cards (NIC) ドライバの接続特性をチェックして下さい。Advanced パネルの「リンクのための待ち時間」オプションがあるかもしれません。設定がオンになっているとき、配線された NIC ドライバ初期化コードは完了するためにオートネゴシエーションを待ち、次にリンクがあったかどうか確認します。

2. 問題： AnyConnect は接続を確立するように試みるとき Label-Switched Path (LSP) が NOD32 ウイルス対策を使用している場合認証に成功し、vpndownloader でセキュア ソケット レイヤ (SSL) セッション、一方では AnyConnect クライアント クラッシュを構築します。

解決策： バージョン 2.7 のインターネット モニタ コンポーネントを取除き、ESET NOD32 AV

のバージョン 3.0 にアップグレードして下さい

3. 問題： AT&T ダイアラを使用している場合、小型ダンプするファイルの作成を引き起こすクライアント オペレーティング システムは時々ブルー スクリーンを経験します。

解決策： 最新の 7.6.2 AT&T グローバル なネットワーク クライアントへのアップグレード。

4. 問題： McAfee ファイアウォール 5 を使用するとき、ユーザ データグラム プロトコル (UDP) データグラムの転送層セキュリティ (DTLS) 接続は確立することができません。

解決策： McAfee ファイアウォール 中央 コンソールで、タスク > 詳細オプションおよびロギングを『Advanced』を選択し、McAfee ファイアウォールのブロック着信フラグメント チェックボックスを自動的にチェックを外して下さい。

5. 問題： 接続は資格情報の欠けること当然を失敗します。

解決策： サードパーティ負荷つりあい機に (ASA) デバイスの負荷に把握が適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) ソフトウェアありません。均等にデバイスを渡る VPN 負荷を分散させるには ASA のロード バランス 機能性が十分にインテリジェントであるので内部 ASA ロード バランシングを使用して代りに推奨されます。

6. 問題： AnyConnect クライアントはダウンロードし損い、次のエラー メッセージを表示します：

解決策： すべての dll 問題を解決するためにバージョン 1.2.1.38 にパッチ アップデートをアップロードして下さい。

7. 問題： Bonjour 印刷サービスを利用する場合、AnyConnect イベント ログは IP フォワーディング表を識別する失敗を示します。

解決策： コマンド プロンプトで net stop 「Bonjour サービス」の入力によって Bonjour 印刷サービスを無効にして下さい。 mDNSResponder (1.0.5.11) の新しいバージョンは Apple によって生成されました。この問題を解決するために、Bonjour の新しいバージョンは iTunes と組み込まれ、アップルのウェブサイトから個々のダウンロードとして使用できるようにされます。

8. 問題： エラーは大酒樽またはネットワーク トンネルのバージョンがこのシステムで既にインストールされ、AnyConnect クライアントに対応しないことを示します。

解決策： 粘着性 OpenVPN クライアントをアンインストールして下さい。

9. 問題： Label-Switched Path (LSP) モジュールがクライアントにある場合、WinSock カタログ競合は発生するかもしれません。

解決策： LSP モジュールをアンインストールして下さい。

10. 問題： デジタル加入者線 (DSL) ルータによって接続する場合、DTLS トラフィックはうまくネゴシエートされて失敗するかもしれない。

解決策： ファクトリ設定と Linksys ルータに接続して下さい。この設定は ping の安定した DTLS セッションおよび割り込みを割り当てません。DTLS リターントラフィックを許可するルールを追加して下さい。

11. 問題： いくつかの仮想マシン ネットワーク サービス デバイスの AnyConnect を使用するとき、パフォーマンスの問題は生じました。

解決策： AnyConnect バーチャル アダプタ内のすべての IM デバイスのためのバインディングのチェックを外して下さい。アプリケーション dsagent.exe は C:\Windows\System\dsagent に常駐します。それがプロセス リストに現れないが、TCPview (sysinternals) のソケットの開始によってそれを表示できます。このプロセスを終えるとき、AnyConnect の正常な動作は戻ります。

12. 問題： VPN サービスに「続行することが不可能」接続できませんメッセージを受け取ります。AnyConnect のための VPN サービスは実行されていません。

解決策： 競合した Cisco AnyConnect VPN エージェントが動作していないことを確かめることを別のアプリケーションがサービスと Windows 管理 ツールへ行くことによってかどうか確認して下さい。それが動作し、エラー メッセージがそれでも現れれば、ワークステーションの別の VPN アプリケーションは無効になることをまた更にアンインストールされる必要がある場合があります。その処置を、再度ブートするはとった後、このステップを繰り返す。

13. 問題： Kaspersky 6.0.3 が (無効) インストールされている時、ASA への AnyConnect 接続は CSTP 状態が = 接続した直後に失敗します。次のメッセージが現れます:

解決策： Kaspersky をアンインストールし、追加更新のためのフォーラムを参照して下さい。

14. 問題： Routing and Remote Access サービス (RRAS) を利用すれば、次の終了エラーはイベント ログに AnyConnect がホスト デバイスへの接続を確立するように試みるとき返されます:

解決策： RRAS サービスを無効にして下さい。

15. 問題： クライアント接続解除が発生する間、EVDO 無線カードおよびベンチュリ管ドライバを使用していれば、Event Log レポート次:

解決策：

- アプリケーション、システムおよび AnyConnect イベント ログ 関連接続解除 イベントがあるように確認し、NIC カードリセットが同時に適用されたかどうか確認して下さい。
- ベンチュリ管ドライバが最新であることを確認して下さい。AT&T 通信マネージャの 6.7 バージョンの**使用ルール エンジン**を無効に して下さい。

他のエラーに出会う場合、デバイスに関してはサポートセンターに連絡して下さい。

詳細については AnyConnect 認可更新のコミュニティ説明は、[ここをクリックし](#)。

FAQ を認可する AnyConnect に関しては[ここをクリックして下さい](#)。